



交通死亡事故 多発警報を発令

市は、4月下旬から市内で3件の交通死亡事故が発生したことを受け、先月17日から26日までの10日間、交通死亡事故多発警報を発令しました。

交通死亡事故は、4月26日に西野二丁目、先月13日に久井町羽倉で、14日に明神五丁目で相次いで発生し、わずか19日間で3人の尊い命が失われました。

市は30日間以内に3件の交通死亡事故が発生した場合、多発警報を発令しています。今回は6年ぶりの発令となりました。期間中は、のぼり旗の設置や広報車による啓発放送で事故防止を呼び掛けました。

市内では、今年に入ってからすでに4人が交通事故で亡くなっています。事故



▲市や警察による現場検証のようす(明神五丁目)

防止のため、①安全確認を徹底する②無理な運転や横断をしない③夜間外出する時は反射材を着用する、などの点に気を付け、交通事故に遭わないよう十分に注意してください。

生活環境課

☎0848・67・6179

約4,600人が ウエスタンリーグを観戦

先月18日、三原運動公園市民球場でプロ野球「ウエスタンリーグ(2軍戦)」の「広島東洋カープ対中日ドラゴンズ」を開催しました。球場には約4,600人の観客が詰め掛け、市内で初開催されたプロ野球の公式戦を楽しみました。

試合前のセレモニーでは、天満祥典市長の開会あいさつの後、元カープ選手の高橋 建さん、ともに市在住で元カープ選手の松野 保さん、中川惣一さんによる始球式が行われました。

試合は1回、ライネル・ロサリオ外野手が改修されたばかりのバックスクリーンを直撃する3点本塁打を打ち、カープが先制。その後も、カープが主導権を握って試合を進めましたが、終盤でドラゴンズが反撃し、結果は5対5の引き分けでした。

今回の試合は、ラバーフェンスとス



▲球場を満員にした約4,600人が観戦しました

コアボードなど市民球場の一部リニューアルを記念し、実施しました。今後、市民の皆さんに喜んでもらえるスポーツイベントを開催していきます。

スポーツ振興課

☎0848・64・7219

市庁舎整備検討委が 初会合

市庁舎整備の基本方針などを検討する「三原市庁舎整備検討委員会」の初会合を先月22日に開きました。

委員は、各種団体の役員、学識経験者など11人で構成し、委員長に県立広島大学保健福祉学部副学部長の小野武

也さん、副委員長に福山大学名誉教授の中山昭夫さんが選ばれました。

初会合では、3月に出された耐震診断結果と庁舎整備案をもとに、月1回、委員会を開き、9月までに耐震改修か建て替えかの意見をまとめ、市に報告することなどを確認しました。

耐震診断によると、耐震性を示す指標(1s値)が本庁舎の1階から4階までが0.3を下回り、震度6以上の地震で倒壊または崩壊の危険性が高いという結果が出ています。

市は、委員会での意見を踏まえ、年内をめどに整備方針をまとめます。



▲庁舎整備検討委員会の初会合

総務課

☎0848・67・6022